

知事と JR 東海・金子社長との会談（概要）

長野県建設部 リニア整備推進局

1 日 時：平成 31 年 2 月 15 日（金）16:30～17:30

2 会 場：JR 東海東京本社 品川ビル A 棟 303、304 会議室

3 概要

《挨拶》

○阿部知事

- ・金子社長、JR 東海幹部の皆様方には、貴重な時間をいただき感謝する。
- ・平素からリニア中央新幹線事業の推進にあたり、大変なご尽力をいただいていることに心から敬意を表する。
- ・前任の柘植社長の時から、リニア中央新幹線の推進にあたり、様々な地域の皆さんの想いや課題に真摯に対応いただきありがたく思っている。
- ・JR 東海の皆さんも、かなり現場に入っただき、市町村、地元の皆さんと問題を共有していただいているが、本日は特に発生土処理の問題、環境対策などの懸案事項について、地域の皆さんの想いを踏まえて率直に意見交換するとともに、地域の想いに寄り添った対応をしていただきたい。

●JR 東海金子社長

- ・中央新幹線計画の推進にあたり、阿部知事をはじめ、長野県の皆様の日頃からご支援いただき、また、こうした意見交換できる場を持っていただき感謝する。
- ・先月、宇野副社長以下のメンバーが各首長さんと会い、工事の進捗、発生土の問題など率直に話をする機会をいただき、当面の課題について認識を深めることができ、今後の一層のご協力をお願いした。
- ・様々なご協力をいただき、長野県内の工事については、南アルプストンネル小渋川や除山で斜坑の掘削を進めているほか、伊那山地トンネル、中央アルプストンネルも準備工事が進むなど、各地で工事が本格化してきている。
- ・また、県道松川インター大鹿線の西下トンネルが昨年 12 月に完成し、今年 3 月 28 日に東山トンネルが開通をすることで、地元の方々に喜んでいただいていると思う。
- ・これからますます工事が本格化していくが、安全にはしっかり気を付けていく。
- ・環境の問題や地域との連携について、これを機会にいいものにしていき、連携を深めながら進めていきたい。

《懇談概要》

【発生土】

○阿部知事

- ・盛土後は、一定期間JR東海でしっかり管理するということをお願いし、その方向で取り組んでいると認識している。
- ・できるだけ早期に発生土置き場を確定できるように努めてもらいたい。

●JR東海金子社長

- ・工事を本格的に推進するためにも、発生土の問題は一生懸命取り組んでいるところ。
- ・紹介いただいた候補地は一生懸命取り組むので、新たな候補地の情報提供や候補地確定に至るまでのバックアップなど、引き続きご協力をお願いしたい。

【運搬ルート】

○阿部知事

- ・発生土の運搬は、安全で安心できるルートをしっかり通すようにしてもらいたい。
- ・通行量を平準化し、地域に過度の負荷がかからないようにしてもらいたい。

●JR東海金子社長

- ・交通量の平準化については、発生土の仮置き場を設けて工事用車両台数の平準化を図ったり、運搬ルートを一方通行にするなどの工夫をしながら地元の方々に丁寧に説明し、ご指導もいただきながら進めていく。

【環境保全】

○阿部知事

- ・防音防災フードの設置は、沿線全線の話として考えると承っているが、地域の人たちは、非常に関心が高いことから、早期に確定してもらいたい。
- ・水源地への影響がありうるということで心配される方がいる。代替水源確保を含め、水資源の保全についてしっかり対応していただきたい。

●JR東海金子社長

- ・防音防災フードの話は路線全体を同じ物差しで検討し、進めていかなければならない問題。
- ・騒音対策は防音壁を基本に、現地の状況に合わせ、発生源対策、個別家屋対策、土地利用対策について総合的に判断して行っていく。
- ・水資源の保全、特に南木曾町における水資源については、知事意見を踏まえて対応するとともに、地元ともしっかり協議をしながら入念に調査をした上で、生活に支障が生じることがないように対応していく。

【現地体制の強化】

○阿部知事

- ・地域からは、もっと踏み込んで頻度を上げてコミュニケーションしてほしいという声がある。
- ・進める時は集中的に進めた方がうまくいくと考える。
- ・現地の体制を更に体制強化してもらいたい。

●JR東海金子社長

- ・今後も、段階的に現地の社員を増やし、丁寧に対応させていただく。
- ・名古屋の事務所の社員も頻繁に現地に入って、地元の方々と話をさせていただいている。

【観光振興への協力】

○阿部知事

- ・地域の振興のために、信州 DC における取り組みや旅行商品の企画など、JR東海からいろいろな取り組みをいただき感謝する。
- ・信州花フェスタ、伊那谷の地域振興・観光振興についても、積極的な協力をお願いしたい。
- ・地域の発展は私たちの願いであり、JR東海にもプラスになる話。方向性は共有しながら進めていきたい。

●JR東海金子社長

- ・信州花フェスタは、JR東海も実行委員として参画しており、商品の企画などに取り組んでいる。
- ・観光については、一昨年の信州DCや昨年のアフターDCに取り組ませていただいたほか、当社とジェイアール東海ツアーズと一緒に地元の方々のお話を伺って、新しい旅行商品をつくるなど、様々取り組んでいる。

【トップ会談】

○阿部知事

- ・リニア中央新幹線整備の課題、地域の皆さんが懸念する様々な声をしっかり伝えていくことは、これからも継続していきたい。
- ・南信州、伊那谷、木曾地域の振興に向け、引き続き協力をいただきたい。
- ・引き続き金子社長とも率直な意見交換の場を継続していきたい。

●JR東海金子社長

- ・引き続き率直な意見交換を継続していきたい。